



この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

▲ 警告

- ・酸欠による事故を防ぐため、必ず定期的に換気を行ってください。
- ・テント内で火気は絶対に使用しないでください。
- ・火の粉による穴があきにくい素材ですが、防炎加工ではございませんので、焚き火との距離は十分に必要です。
- ・本体が飛ばされて破損したり人に怪我を負わせるなど思わぬ事故の原因となりますので、ペグやロープでしっかりと地面に固定してご使用ください。
- ・台風、暴風雨、落雷、積雪などが予想される危険な状況下でのご使用はお避けください。
- ・河原の中州や崖下など、増水や落石の危険のある場所では設営しないでください。
- ・電線の近くで組み立てやご使用はお避けください。
- ・本製品のいずれかの部品に異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。
- ・本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。

▲ ご使用上の注意（ご使用前に必ずお読みください）

- ・本製品は、日よけ・小雨よけなど一時的な使用を目的として設計されていますので、常設はしないでください。
- ・小さいお子様に設営をさせないでください。また、小さなお子様のご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。
- ・テントを設営、撤収する際には周囲に人がいないことを確認してください。
- ・出来るだけ水はけがよく平らな場所をお選びいただき、小枝や石などの製品を傷つける恐れがあるものは予め取り除き設営してください。
- ・組み立て時や撤収時、本製品に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- ・設営や撤収の際は、安全のため手袋を着用してください。
- ・製品の構造上、雨量によっては縫い目やジッパーの合わせ目から浸水する場合がございます。
- ・テント内と外気の温度差がある場合、結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。定期的に換気を行って頂くことで結露を低減することができます。
- ・ポリコットン生地は、雨などの水分を含むとコットン糸が膨張し、自ら生地の目の隙間を埋め、水を通しにくくなる性質を持っていますが、完全に防水できるものではありません。

【品質表示】

外寸寸法／幅（約）335×奥行 180×高さ 130cm
 構造部材／本体：ポリコットン スカート：ポリエステル
 グランドシート：ポリエステル メインポール：スチール

【内容品】

本体 × 1 ポールキャップ × 2 ガイロープ（長）× 2
 グランドシート × 1 スチールペグ × 18 ガイロープ（短）× 7
 ポール × 4 収納袋 × 1 ※一部は本体に装着されています。

【本体重量】

約 7.8 kg

【原産国】

中国

設営方法

1

本体を半分に畳んだ状態で地面に広げます。
 ※この時、必ず出入口のファスナーを閉じた状態で行ってください。

2

ポールを組み立て、テント天井面の延長上にセットしてください。
 その際、天井部分の角付近に目印となるように、軽くペグを打ち込んでください。（★マーク）
 ※ハトメにペグは打ち込みません。ご注意ください。

▲注意▲
 ハトメにペグを打ち込まないように！

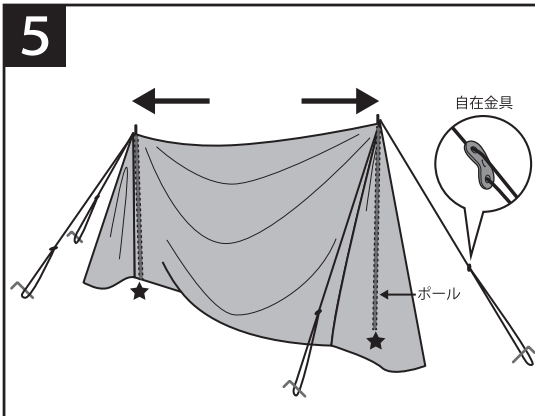
3

ガイロープ（長）を準備し、半分に折りループを作ります。
 工程 2 で仮打ちしたペグに、ガイロープ（長）のループをかけ、ポールを軸にし 45度の角度になるようにロープを地面にのばします。ポールの足先から垂直の線とガイロープをのばした先（◎マーク）のところにしっかりとペグダウンをし、ロープをかけてください。

4

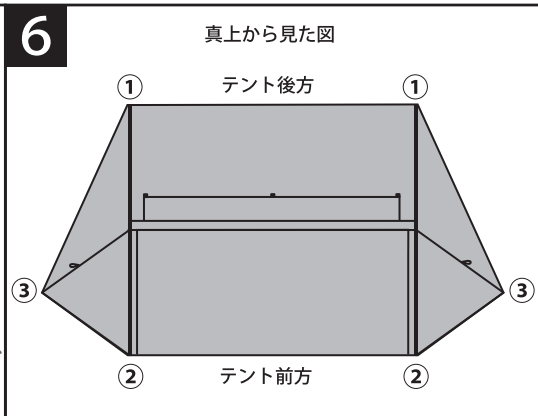
テント天井面の延長上にセットしていたポールをテント内側に入れ、テント天井部分のハトメにポールを差し込みます。
 その後、仮打ちしたペグに引っ掛けていたロープを外し、ポール先にループを引っ掛けます。
 ※ロープは少しゆとりを持たせて、自在金具で調整しておくと設営しやすいです。

5



工程 2 でベグダウンしていた位置 (★) を目印にポールを起し、テントを立てます。この時に、テントがよれずにピンと張れるように自在金具でガイロープのテンションを調整してください。
※ 2本のポールを立ち上げ、テントが自立したら目印にしていたベグは抜いてください。

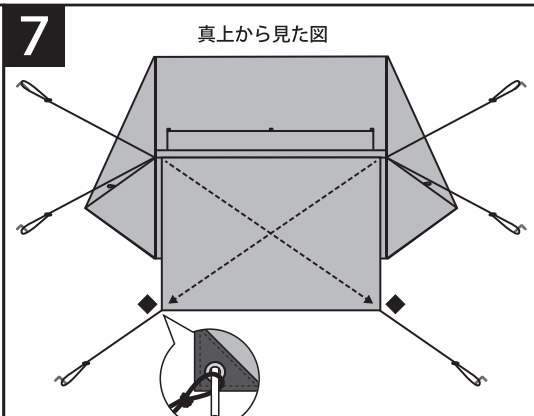
6 真上から見た図



① テント後方 ② テント前方 ③ サイド 2箇所

① テント後方 2箇所 → ② テント前方 2箇所 → ③ サイド 2箇所の順でベグダウンを行ってください。
※ 各所、生地の変形・たわみのないようにピンと張ってベグダウンを行ってください。
※ 前方 2箇所ベグダウンを行う時は、必ずファスナーを閉じた状態でベグダウンを行ってください。

7 真上から見た図



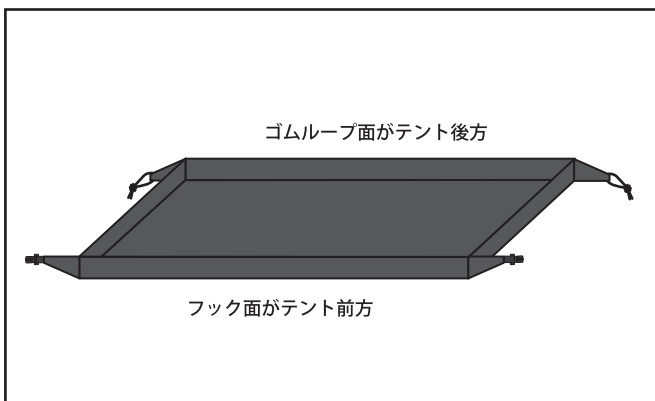
出入口の両先端部分にあるハトメ (◆) に、残りのポールを差し込み、フラップを張り上げます。
ガイロープ (短) のベグダウンを行う位置は、真上から見てテントを支えている対角線上のポールから延長線上に伸ばした先にベグダウンを行ってください。
※ この時、必ずサイドフラップのファスナーは閉じてから行ってください。

8



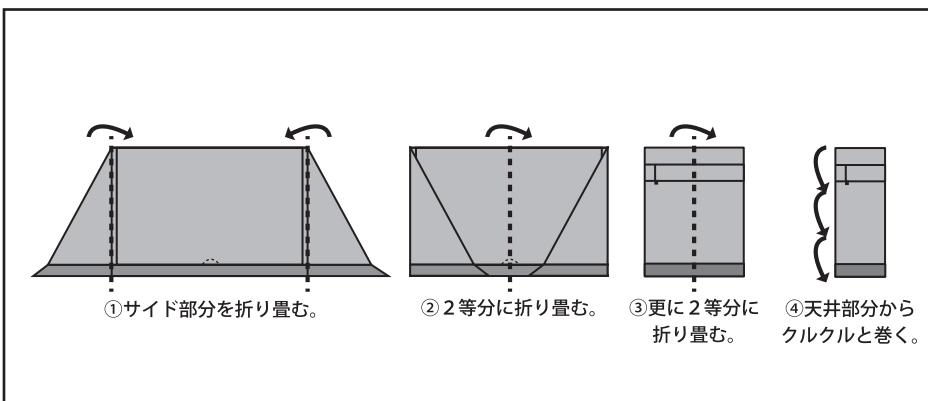
テント後方のベンチレーションのガイロープを張り、通気口を確保します。
※ ガイロープは本体に装着されています。最後に、テント本体を支えているポールの傾き加減を確認し、しっかりと地面に対して垂直になるように微調整して完成です。
※ ポールが斜めになっていると、耐風性が落ちてしまいます。

グランドシート設置方法



四端のゴムループが取り付けられている面と、フックが取り付けられている面を確認します。
ゴムループ側をテント後方にセットし、テント本体を固定しているベグにゴムループを取り付けます。
フック側をテント前方にセットし、テントを支えているポールにフックを取り付けて完成です。

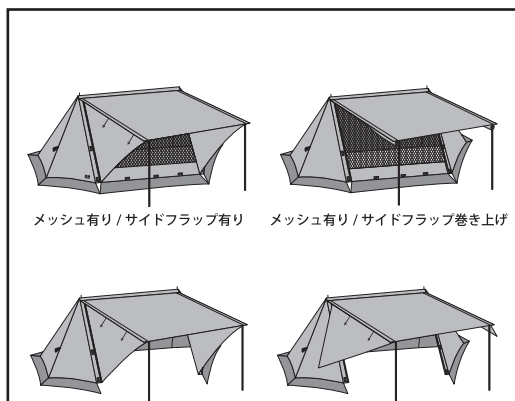
収納 & 保管時のご注意 ※ 片付けを始める前に、テントの中にお子様や荷物などが残っていないか必ずご確認ください。



① サイド部分を折り畳む。 ② 2等分に折り畳む。 ③ 更に2等分に折り畳む。 ④ 天井部分からクルクルと巻く。

- ・ 設営の逆の手順で撤収 & 収納を行ってください。
- ・ 腐食や変色の原因となりますので、汚れをよく落とし、十分に乾かしてから収納してください。
- ・ 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り完全に乾燥させてください。
- ・ 色落ちや変色の原因となりますので、シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ・ 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管ください。
- ・ 幼児や小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

設営バリエーション



メッシュ有り / サイドフラップ有り メッシュ有り / サイドフラップ巻き上げ
メッシュ巻き上げ / サイドフラップ有り ターブスタイル

※ 生地に無理のない範囲でお試ください。